

パブリックコメント実施結果

件名：【本宮市公共施設等総合管理計画（案）に対する意見募集（パブリックコメント）】

1. 意見募集の期間 平成29年2月8日から2月28日

2. 意見の件数 7件（1人）

3. 意見の概要とそれに対する本市の考え方

番号	意見の概要	本市の考え方
1	今すでに少子高齢化社会が、ますます進行する中、古くなってきている建物・上下水道管設備、橋等建替え・修理・交換が目の前に迫っている。下水道においては、31年～40年後は10年で19.3億円の不足が予測される。今までと違った公共施設等の建設・管理・維持が必要であるし、未来の人達に引き継ぐ町にしなければならないと思う。	公共施設等総合管理計画は、市の公共施設等の管理に係る基本的な方針を定めたものです。 今後、本計画に基づいて個々の施設の管理計画（維持補修、建替え、取り壊し、複合化など）を検討し、市全体として必要なサービスを維持しながら、経費等を最小化することを目指してまいります。
2	公民館について 合併10年になることから公民館を統合し、その後は地域の集会所として住民に管理・維持を任せ、経費の削減を図るべきである。	公民館の統合については、現在の利用状況を考慮したうえで、サービスの低下につながらないように、慎重に検討していきたいと考えております。
3	体育館について 運営を外部に委託しているようだが、市のいずれかの課が常駐して管理し、経費節減につなげるべきである。	体育館の管理方針については、経費節減の視点も含め、最善の方法を検討していきたいと考えております。
4	歴史民俗資料館について 入館者は少なく、経費節約と根本からの見直しが必要である。	歴史民俗資料館は、建物自体が大正13年に建てられた、本宮市に現存する非木造建物としては最古の洋風建築物で、貴重な建物です。最善の方法を検討していきたいと考えております。
5	英国庭園について 庭園を造るのは良いが、国・県の補助が6割であると聞く。経済効果が出るような対策が必要である。 1. 英国ガーデンタウン：英国式家と庭のある住宅を造り、町にして、住んでもらう。 2. 白沢地区に小動物（やぎ、うさぎ、アルパカ、ロバ、モルモット等）を中心とした牧場を造る。またジャージー牛を中心に、アイス・ヨーグルト等の加工物産品を造る。	今後整備される施設の整備内容については、取り組みを進める際の参考にさせていただきます。
6	老人憩の家について 利用者増を考え、バスの運行を行う。	

7	<p>駅、駅前開発・地域交流センターについて 駅と東西通路を造るのは、駅利用客の増加が前提であるべきである。活気のある駅前でなければ意味がない。それがなければ財政再建をしなければならぬ今、必要なのか疑問が生まれる。</p> <p>地域交流センターを含め、予算額28億必要で、補助率が40%あるいは29%と聞いた。財政上でも問題がある。</p> <p>また地域交流センターは、作成図面を見る限り、地域交流センターの目的とは程遠く、まるでFMモットコム放送局を造る様なもので、見直すべきである。地域交流のためには社会福祉協議会を移し、FMモットコムは、えぼかに入れるべきである。</p> <p>利用リハビリ室（運動・痴呆の予防）、子供の一時的預かり、料理のできる部屋、畳の部屋（映写を見ながら、ヨガ・健康体操）、サロン等市民等が集まることができる場所とすべきである。今後は、市民・行政で町を造りあげるべきである。</p>	
---	--	--